クロス集計を行うためのピボットテーブルの 活用方法について

(公社) 福井県観光連盟 吉川

FTASのエクセルフリーコメントを利用して分析を行います。 https://www.fuku-e.com/feature/detail_266.html

福井県観光データ分析システム **「FTAS** (エフタス) **」**

(FUKUI Tourism data Analyzing System)

(R4.5月~8月まで)

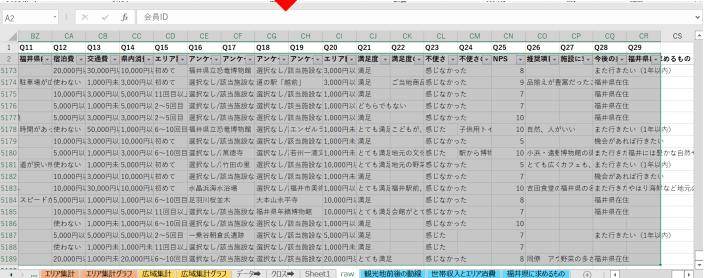
- **◆エリア別集計表** ★福井県アンケート分析ファイル.xlsm
- ◆DMO別集計表 <u>★福井県アンケート分析ファイルDMO版.xlsm</u>
- ◆フリーコメント(簡易版集計表付) 🖸 ★福井県アンケート フリーコメント.xlsx

ピボットテーブルを使うためにはデータベースを用意する必要があります(今回で言うraw(生)データ。)。



①エクセルのrawを 選択

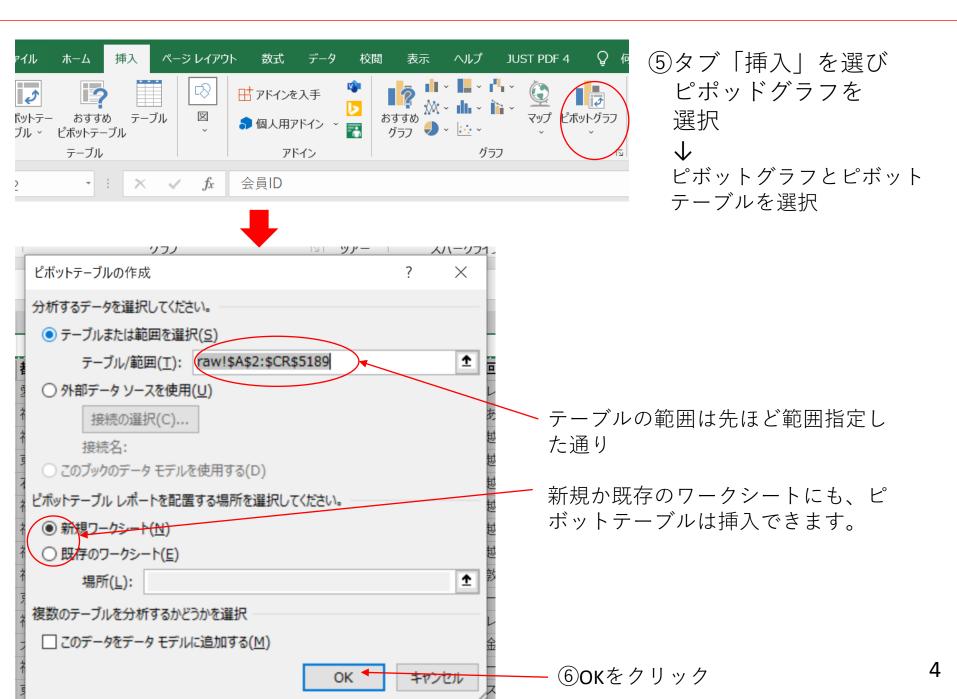




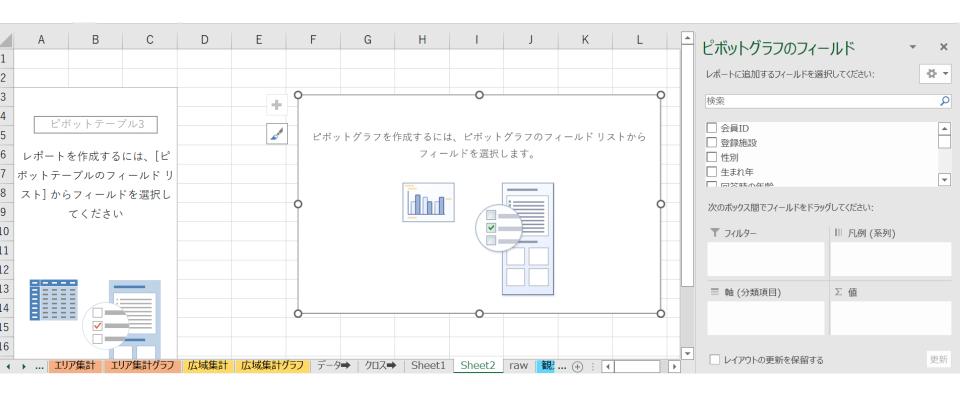
②エクセルの表 全て選択

A2のセルに合わせ Ctrl+alt 押しながら

- →キーを押すと
- 一気に範囲選択できます



新規シートに画面のような表示がされます。



ピボットテーブルの構成要素を理解しよう



- 1. レポートフィルター:一部のデータのみを表示させることができます
- 2. 列ラベル: 横軸を表します
- 3. 行ラベル: 縦軸を表します
- 4. 値エリア:数値が表示される部分
- 5. 作業ウィンドウ:表示させるデータをここから選びます

基本的な使い方は、作業ウィンドウ内に表示されている項目を1~4のエリアにドラッグします。

縦が行ラベル、横が列ラベルです。 ここでは、アンケート回答者の年代を見てみます。

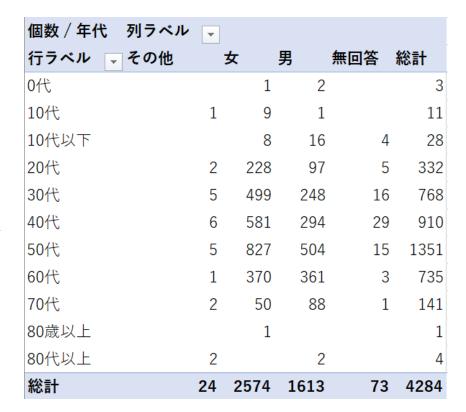


まず、ボックスの中から「年代」を選び、左下の枠にドラッグ。行ラベルが表示されます。

次に、ボックスの中から「年代」を選び、右下の枠にドラッグ。「個数**/**年代」を選びます。行に数字が入ります。

年代の人数が出たところで、次に「性別を見たい」とします。 選択ボックスの中から性別を選択し、右上のボックスにドラッグ。





横軸表示されました。 年代×性別のクロス集計が出来ました。 見やすく表を整えたりします。 表の入れ替えや、リストから任意の項目を消すことも可能です。

個数 / 年代	列ラベマ)			
行ラベル	男	女	その他	無回答	総計
0代	2	1			3
10代	1	9	1		11
10代以下	16	8		4	28
20代	97	228	2	5	332
30代	248	499	5	16	768
40代	294	581	6	29	910
50代	504	827	5	15	1351
60代	361	370	1	3	735
70代	88	50	2	1	141
80歳以上		1			1
80代以上	2		2		4
総計	1613	2574	24	73	4284

表からは50代40代の回答が多く、かつ女性の回答が多いことが分かります。

ここから、さらに

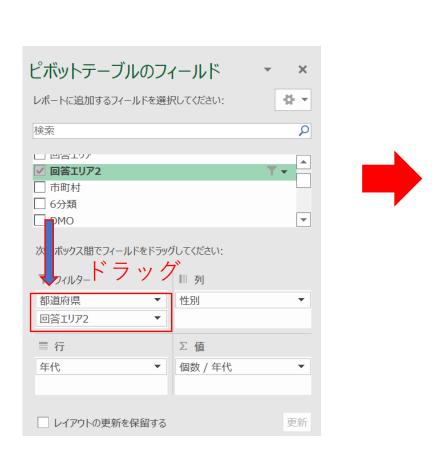
- ・県内外の訪問者の区別
- ・エリア毎に知りたい
- ・同行者はどうか
- ・世帯年収はどうか
- ・交通手段を知りたい

など、フィルター等で調べていくことが 可能です。



縦軸、横軸に項目はドンドン追加できますが、表が見づらくなってくるので、 見せ方に工夫が必要になってきます。 次にフィルターをかけていきます。 2パターンあります(もっとあるかもしれませんが)。

パターン① ピボットテーブルで設定



まず、ボックスの中から「都道府県」や「回答エリア2」を選び、左下の枠にドラッグ。

都道府県ごとやエリアを任意に選択する。 下記データも自動で変わります。

		¬ /	, - , , , , ,		
都道府県	(すべて) 🕝	5			
回答エリア2)			
		_			
個数 / 年代	列ラベル ▼				
行ラベル 🔻	男	女	その他	無回答	総計
0代	2	1			3
10代	1	9	1		11
10代以下	16	8		4	28
20代	97	228	2	5	332
30代	248	499	5	16	768
40代	294	581	6	29	910
50代	504	827	5	15	1351
60代	361	370	1	3	735
70代	88	50	2	1	141
80歳以上		1			1
80代以上	2		2		4
総計	1613	2574	24	73	4284

ピボットテーブルの上にフィルタ表 示されました。

パターン② スライサーで設定

個数 / 年代	列ラベ				
行ラベル 🔻	男	女	その他	無回答	総計
0代	2	1			3
10代	1	9	1		11
10代以下	16	8		4	28
20代	97	228	2	5	332
30代	248	499	5	16	768
40代	294	581	6	29	910
50代	504	827	5	15	1351
60代	361	370	1	3	735
70代	88	50	2	1	141
80歳以上		1			1
80代以上	2		2		4
総計	1613	2574	24	73	4284

テーブルまたはピボットテーブル内の任意の場所をクリック

タブ「挿入│→スライサーを選択



→スライサーの挿入「都道府県」「回答エリア2」を選択

下記のようなスライサーが出てくるので、ここで任意の項目を選択すると、数字も自動で変わります。

